

無料 法律相談

とき 12月8日(木) 午後1時~4時
1月19日(木)

ところ 中央公民館
(部屋は1F入口案内板に掲示)

主催・連絡先 船橋市議団
☎047(436)3030

弁護士と議員が相談を受けます
労働相談も受けています



あなたもぜひお読みください

赤旗 日刊 3,497円
日曜版 823円

日本共産党船橋市議団ニュース
2016年11・12月 No.216

日本共産党船橋市委員会
船橋市二和東6-41-20
TEL.047(440)5240
市議団控室【船橋市役所内】
TEL.047(436)3030
FAX.047(420)7201

第3回定例会

小中学校保護者負担の軽減などを要求 ばく大な積立金は維持し、市民要望後回しの決算に反対

8月25日に開会した第3回船橋市議会定例会は、10月19日に閉会しました。市長提案の民泊に関する条例「改正」案や、ふるさと納税の補正予算案等を審議し、一般質問では、小中学校の保護者負担軽減や「地域包括ケアシステム」、余熱利用施設の利用料問題などを取り上げました。平成27年度決算審査も行い、保育料や介護保険料を値上げし、民生費の不用額は32億円、剰余金積立残高も241億5千万円という市民を苦しめながらお金を貯めこむ決算認定には反対しました。

民生費32億円の不用額を計上

財政調整基金の積立金は市政史上3番目

平成27年度予算は、2011億1千万円で、過去最大の予算額でした。しかし、90億円が使われずに、不用額として計上されました。特に、福祉などに使われる民生費で、32億円が不用額となり、実際は「上げ底」で、個人消費が戦後初めて2年連続でマイナスとなる見込みです。

船橋再発見 習志野台商店街バス通りのケヤキ並木

1967年に建設された習志野台団地。そのメインストリートの街路樹。周辺の自然が削られる中、このケヤキをめぐらにするムクドリが今は悩みの種。しかし、芽吹き、新緑、紅葉…四季折々の魅力を放ち、立ち続けます。



や、市立船橋高校第三体育館建設、三番瀬環境学習館建設など、大型の建設事業が次々と推進されました。決算の審議は、来年度予算の作成時期と重なっています。決算審議を踏まえた

マイナンバーで

過剰なセキュリティ設備が

市の情報漏えい対策で、手のひらの静脈で個人を識別する生体認証や、ネットシステムのセキュリティ強化設備で1億5千万円の契約が議決されました。「マイナンバー」のためのもの。個人情報に番号をふり、全国ネットで情報をやり取りする「マイナンバー」は、お金をかけても情報漏洩は防げません。これまでも制度導入に7億円、個人番号カード発行に2億5千万円（1枚約6万円）と次々と税金を投入してきました。市民にとってメリットのないマイナンバー制度の廃止こそ必要です。

民泊 規制緩和に反対

旅館業法の規制を緩和し、一軒家やマンションの

ふるさと納税

3億5000万円の赤字

「ふるさと納税」(ふるさと応援寄付金)が増え、補正予算が組まれました。市の収入が増えているように見えますが、「ふるさと納税」の住民税控除による減収で収支は大赤字。2015年度だけでも3億5千万円の赤字です。これでは市民サービス



丸山 慎一
本町7-21-6-709
☎424-6347

県議会議員



岩井 友子
丸山4-22-13
☎438-8647
総務副委員長
県後期高齢者医療
広域連合議員



金沢 和子
夏見1-13-32-705
☎422-5278
文教委委員
教委委員
文議連委員
農業委員



坂井 洋介
高根台7-14-4-1
☎404-2039
文消委員
教防委員



佐藤 重雄
若松2-4-10-203
☎432-9872
健康福祉委員
議連運営委員



関根 和子
咲が丘4-12-8
☎447-0557
市民環境経済委員
会派代表



中沢 学
前原西1-10-23-202
☎493-8140
建設委員
広報委員長



松崎 さち
印内3-27-1-502
☎419-8470
健康福祉委員
広報委員



渡辺 ゆう子
習志野台4-12-3-403
☎462-7273
市民環境経済委員
四市複合事務組合議員
民生委員推薦会委員

第3回 定例市議会 一般質問から

市の施設が

減らされる!?

現在国は、「公共施設の多くが今後建替え時期を迎えるのでその費用の削減が必要」と、地方自治体に、統廃合や民間活力の導入などで、施設総量を減らす具体的な計画をつくるよう求めています。

市は、「必要なサービスは維持する」と言う一方で、「老朽化した施設を全て建替えると、44年間に541億円が必要で財源不足になる」「民間活用で施設を保有しなるとなれば費用の軽減ができる。どのような施設が民間活用できるのか検討中」などと答弁しました。

船橋市も、学校をはじめ全施設を見直し、維持管理・建替え等の計画を来年3月までに策定予定です。

「削減」前提の計画でなく、足りない学校や保育園等、必要な公共施設を充足させ、しっかり維持していく市の姿勢を求めました。

家具転倒防止器具に助成を

家具等の転倒・落下防止対策強化は、避難経路の確保や火災による死者数の減少に大きく役立ちます。転倒防止器具は「自主防

災組織の補助金のメニューにある」と市は言いますが、これまでの利用は、自治会館用に1件の購入のみです。個人宅への取付をすすめる助成制度が必要です。「5千円ずつ百世帯に助成しても50万円、工務店の仕事づくりにもなる」といただきました。

市は「自主防災組織や自治会に聞き取りをし、助成のあり方を少し整理したい」と答えました。



冬の三番瀬ではたくさん水鳥が見られます。写真はハマシギ。シベリアなどから渡ってきます。

野鳥の生息地、

三番瀬の保全を

三番瀬はシギやチドリ、カモ類などが多く飛来する野鳥の生息地です。

市の環境部長も「重要種

小中学校保護者

負担の軽減を

中学校の入学準備では、学生服、夏服、体操服、かばん、上履きだけで10万円近い出費が必要です。部活動でも用具や揃いのウェアなどに多額の出費が求めら

れます。就学援助では到底足りず、就学援助を受けていない世帯でも経済的負担が重くなっています。「就学援助制度の抜本的拡充とともに、就学にかかる諸支出の元々の金額を低く抑えるよう各学校を指導すべきだ」といただきました。

者の負担軽減は大切なことだと考えている。学校への働きかけをしてみたい」「就学援助の拡充について、入学当初等、費用のかかる時期があるというご指摘もあり認識もしている。今後しっかり検討してまいりたい」と答弁しました。

温浴施設の

水増し利用料

北部清掃工場の余熱利用の温浴施設が来年4月オープン予定です。その利用料を500円とする等を定める条例案が出されました。利用料の算定根拠に疑義があります。

市は、原価の半額を利用者負担とするとの事ですが、水道代の見込みが過大です。シャワーの使用水量は最大でも1人50リットル程度ですが、シャワー等で1人が200リットルも使用する計算でした。

あるメーカーでは使用水量が1分あたり6・5リットルシャワーヘッドが紹介され、

「住み慣れた地域」の広さとは?

いま国では、医療費や介護費用の抑制のために、「地域包括ケアシステム」の構築を進め、船橋市でも検討しています。

ためには、バリアフリーの住まいを、「住み慣れた地域」に確保できるか、がカギです。

北部の5つに分け、市民生活の実態とは無関係に設定されているものです。こんな広い地域を基準に住まいを確保しても、その人が暮らしてきた「地域社会」地域コミュニティからは、切り離されてしまうことになります。

介護が必要な高齢者を「施設から居宅」で支援するという方針ですが、この

行政ブロックは、行政が決めた区域です。市内全域を中部・東部・西部・南部

「安心して暮らし続けられる」でしょうか?

ではスズガモ、ミヤコドリ、ハマシギ、コアジサシなど38種類確認している」と答弁しています。

ところが、ふなばし三番瀬海浜公園の浜辺で、パラグライダーや模型飛行機に

野鳥が追い払われる状況が起きています。危険行為禁止などの公園利用のルールが明確でないためです。

自然を守り、自然に親しむ三番瀬利用のルールを作るよう求めました。市は「管理している千葉県、市

川市と3者でルール作り

ついて協議している」と答えました。

「雑品スクラップの適正管理制度の創設を求める意見書」全会一致で可決

三番瀬海浜公園近くのスクラップ置き場(13か所)で繰り返し起きていた危険な火災の問題解決に向け、国に対策を求める意見書を可決しました。

6月議会に日本共産党が提出した意見書が継続審査になり、その後の9月議会の市民環境経済委員会で、内容と表題を修正し、全会派の賛成で可決、送付となったものです。

第3回定例会 日本共産党提案の意見書とおもな陳情への態度

内容	結果	共産(8人)	公明(10人)	清風(6人)	新成(6人)	自民(5人)	市政(5人)	市民(4人)	民進(3人)	研政(2人)
日本共産党提案の意見書										
憲法改定の検討をやめるよう求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	×	×
TPP 協定承認案と関連法案の撤回を求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	○	×
公的年金積立金の運用見直しを求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	×	×
南スーダンに派遣している自衛隊は安保法による任務拡大ではなく撤退させることを求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	×	×
沖縄に対する自治権の侵害をやめ、基地強化の方針を撤回することを求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	×	×
社会保障の大改悪中止を求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	×	×
保育所待機児童の解消に向けた抜本的対策の実施を求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	○	×	×
陳情										
8月15日正午の黙とうの合図に関する陳情	採択	○	×	○	○	×	×	○	×	○
原発事故による自主避難実施者への住宅支援に関する陳情	不採択	○	○	×	×	×	×	○	×	×
指定難病以外の難病・疾病対策の充実を求める意見提出に関する陳情	採択	○	○	×	○	×	×	○	○	×
障がい者虐待防止の強化等に関する陳情	不採択	○	×	×	×	×	×	○	×	×